

令和7年度6月補正予算案



財政・変革局

一般会計6月補正予算規模: 8.7億円(うち一般財源: 5.2億円)

6月補正予算の趣旨

国内外の社会経済情勢や国の政策に迅速に対応するもの

地域経済の活性化 3億3,700万円

◎米国関税により影響を受ける中小企業への支援 2,500万円

取引の縮小が懸念される中小企業の販路拡大や新規事業展開等を支援

◎北九州空港物流拠点化の加速 2億8,600万円

福岡県と緊密に連携した半導体貨物等の強力かつ重点的な集貨を実施

◎まちの賑わい創出に向けた音楽イベントの充実 800万円

企業版ふるさと納税を活用した音楽イベントを実施

◎物価高に対する生活者等への支援

▶農林水産物の直売所・朝市クーポン券の配布 1,800万円
生活者・生産者への支援として、クーポン券を3万枚⇒6万枚へ倍増

※令和6年度2月補正予算での計上額2,000万円から上積み
※2,000円以上の買い物で、500円/枚 利用可能

▶プレミアム付商品券発行支援 前倒し

ペイチャの利用開始を8月⇒7月に1ヶ月前倒し実施

※令和6年度2月補正予算で2億5,000万円計上

子育て・教育環境の充実 1億7,190万円

◎こどもの居場所づくり支援体制強化モデル事業の実施 210万円

NPO法人等と連携したこどもの居場所づくりを推進するモデル事業を実施

◎学びの多様化学校開校準備 2,280万円

不登校の中学生の多様な学習機会を確保するため、教育センター(八幡西区相生町)の一部改修を実施(令和9年4月開校を予定)

◎教員の処遇改善に伴うシステム改修 1億4,700万円

国の法改正による教員の処遇改善(教職調整額の改善(令和12年度までに10%へ)等)に伴い、現行のシステムを改修

社会インフラの安全対策 3億6,000万円

◎常盤橋に係る安全対策と架け替えを軸にした今後のあり方検討 3億6,000万円